

## ■ 『ドローンビジネス調査報告書2019【海外動向編】』目次

- 第1章 海外のドローン市場概況
  - 1.1 ドローンの定義と分類
    - 1.1.1 本書で取り扱う「ドローン」の定義
    - 1.1.2 ドローンの分類
    - 1.1.3 民生用（ホビー用）と業務用
    - 1.1.4 回転翼と固定翼、VTOL
    - 1.1.5 水中ドローン
  - 1.2 ドローンビジネスに関わるプレイヤー
    - 1.2.1 ハードウェア
    - 1.2.2 サービス提供事業者
    - 1.2.3 ソフトウェア／クラウドサービス
    - 1.2.4 周辺サービス
  - 1.3 海外の市場規模の予測
    - 1.3.1 ドローンの世界市場規模は93億ドル（2018年）
    - 1.3.2 世界のドローン出荷台数は300万台（2017年）
    - 1.3.3 米国のホビー用ドローン台数は240万台（2021年,FAA）
    - 1.3.4 米国の産業用ドローンの機体台数は45万台（2022年,FAA）
    - 1.3.5 世界のドローンのデータ分析・サービス市場は30億ドル（2017年）
    - 1.3.6 水中ドローンの市場は52億ドル市場へと成長（2022年）
    - 1.3.7 ドローンを活用した農業市場は約15億ドルに（2023年）
    - 1.3.8 ドローンの物流・輸送市場は112億ドル規模に（2022年）
    - 1.3.9 アンチドローン（カウンタードローン）市場規模は、15億ドル超へと成長（2023年）
  - 1.4 巨大IT企業の戦略
    - 1.4.1 Microsoftのドローン戦略、DJIと緊密度の高さをみせる
    - 1.4.2 Intel、学術研究からエンターテインメントまでドローン活用の幅を広げる
    - 1.4.3 NVIDIA、AIと自動運転でドローンに安全と可能性をもたらす
    - 1.4.4 Facebookのドローンプロジェクト終焉が意味するもの
  - 1.5 航空産業が模索するエアモビリティ（パッセンジャードローン/自律型旅客ドローン）
    - 1.5.1 ロールスロイスがeVTOLプロジェクトを発表
    - 1.5.2 ボーイングが無人空輸カーゴの試作モデルを発表
    - 1.5.3 エアバスはドローン型4人乗り自律飛行ヘリ「CityAirbus」の試験飛行を2018年末に開始
    - 1.5.4 ニュージーランドで有人飛行を目指す空のタクシーCora
  - 1.6 ドローンの主要企業や周辺プレイヤーの最新動向

- 1.6.1 LAANCの整備を加速する米国FAA
- 1.6.2 強力なロビイストを雇用したDJIアメリカの政治戦略
- 1.6.3 集中と選択と買収を加速するPrecisionHawkの戦略
- 1.6.4 米国への進出を加速する欧州系ドローン企業
- 1.6.5 インフラ点検で効果を出し始めたVTOLドローン
- 1.6.6 企業の参入相次ぐ、保険査定や屋根点検など住宅市場での業務用途が拡大
- 1.6.7 マルチスペクトルカメラの進化が農業や点検の市場を加速する
- 1.6.8 防災や人命救助での活用を模索する海外の行政機関
- 1.6.9 AIを取り込んだハイブリッド物流を目指す海外事業者
- 1.6.10 1インチセンサーが空撮から測量までドローンビジネスを拡大する
- 1.6.11 DJI Masterなど空撮産業でのドローン認知度が向上
- 1.6.12 水中ドローンの市場開拓に賭ける中国スタートアップ企業
- 1.7 世界各国の規制と概況
- 1.8 UTM（ドローン航空管制システム）の動向
  
- 第2章 産業分野別の動向
  - 2.1 点検
    - 2.1.1 最近の主な動向
    - 2.1.2 主なプレイヤー
    - 2.1.3 注目のハード
    - 2.1.4 まとめ
  - 2.2 建設・土木
    - 2.2.1 最近の主な動向
    - 2.2.2 主なプレイヤー
    - 2.2.3 注目のハード
    - 2.2.4 まとめ
  - 2.3 警備
    - 2.3.1 最近の主な動向
    - 2.3.2 主なプレイヤー
    - 2.3.3 注目のハード
    - 2.3.4 まとめ
  - 2.4 空撮
    - 2.4.1 最近の主な動向
    - 2.4.2 主なプレイヤー
    - 2.4.3 注目のハード
    - 2.4.4 まとめ

- 2.5 物流
  - 2.5.1 最近の主な動向
  - 2.5.2 主なプレイヤー
  - 2.5.3 注目のハード
  - 2.5.4 まとめ
- 2.6 農業
  - 2.6.1 最近の主な動向
  - 2.6.2 主なプレイヤー
  - 2.6.3 注目のハード
  - 2.6.4 まとめ
- 2.7 エアモビリティ（パッセンジャードローン）
  - 2.7.1 最近の主な動向
  - 2.7.2 主なプレイヤー
  - 2.7.3 注目のハード
  - 2.7.4 まとめ
- 2.8 公共
  - 2.8.1 最近の主な動向
  - 2.8.2 主なプレイヤー
  - 2.8.3 注目のハード
  - 2.8.4 まとめ
  
- 第3章 ドローンビジネスの課題と展望
  - 3.1 ハードウェア
    - 3.1.1 機体
    - 3.1.2 センサー（カメラ等）
  - 3.2 ソフトウェア／クラウドサービス
  - 3.3 サービス
    - 3.3.1 オペレーション
    - 3.3.2 データ加工・分析
  - 3.4 周辺サービス
  - 3.5 セキュリティ
  - 3.6 自律型移動ロボットで日本が世界に勝つためには
  - 3.7 ドローンがもたらすデジタルトランスフォーメーション
  - 3.8 ドローンビジネスはセカンドステージに

付録 海外のドローン企業・関連プレイヤー一覧

1	ハードウェア
1.1	Aerialtronics
1.2	Aeryon
1.3	AIRSPACE
1.4	Ambarella
1.5	Atlas Dynamics
1.6	Autel Robotics
1.7	Cheerson
1.8	CyPhy
1.9	Dedrone
1.10	DJI
1.11	DraganFLY INNOVATIONS INC
1.12	FAT SHARK
1.13	FLIR
1.14	FLYABILITY
1.15	Freefly
1.16	Gryphon Dynamics
1.17	Gryphon Sensors
1.18	Hubsan
1.19	Insitu
1.20	Intel
1.21	Kespry
1.22	Parrot
1.23	senseFly
1.24	SicDrone
1.25	Skyspecs
1.26	SKY VIPER
1.27	Syma
1.28	TuffWing
1.29	Workswell
1.30	Yuneec
2	サービス提供事業者
2.1	3DR
2.2	Agribotix
2.3	Avision Robotics
2.4	Bentley

2.5	Datamate
2.6	DroneBase
2.7	DroneDeploy
2.8	Esri
2.9	Gamaya
2.10	Maps Made Easy
2.11	Measure
2.12	Pix4D
2.13	PixProcessing
2.14	PrecisionHawk
2.15	Skycatch
2.16	SLANTRANGE
2.17	Uplift
3	運航管理
3.1	AirMap
3.2	Drone-LogBook
3.3	Kittyhawk
3.4	SkyWard
4	物流
4.1	Amazon
4.2	Flytrex
4.3	Matternet
4.4	Flirtey
4.5	Zipline
5	ファンド
5.1	DroneFund
5.2	GENIUS NY
5.3	SkyFund
6	メディア
6.1	Bard Center for the Study of the Drone
6.2	Drone Business Center
6.3	DroneLife
6.4	FAA
6.5	Inside Drones
6.6	Skylogic Research
6.7	sUAS News

7	カンファレンス
7.1	Airworks
7.2	AUVSI XPONENTIAL
7.3	CES
7.4	Commercial UAV Expo
7.5	InterDrone
7.6	NYCDDF
7.7	Unmanned Systems Canada